



直営施工による農道、水路の補修

さなだ よしかちょう
真田地区資源保全組合（島根県吉賀町）

- 本地区は、国土交通省の水質調査で全国一となった高津川の右岸の平坦な農地を対象に活動を展開。
- 地区内の農道及び水路は、老朽化が進行し、通行障害や漏水等が発生している状況。このため、施設の補修等に当たっては、緊急性の高い箇所を優先するなど計画的に実施。
- 直営施工に取り組むことによって、地域の問題は自分たちで解決することができることを実感。

【地区概要】

- ・取組面積 42ha（田34ha、畑8ha）
- ・資源量 開水路16.5km、農道8.1km
- ・主な構成員
農業者、自治会、青年会、壮年会
- ・交付金 約3百万円（H29）

（ 農地維持支払
資源向上支払（共同、長寿命化） ）

地域の現状



清流に恵まれた土地



改修してから20年程度だが、地盤が悪いため、水路底と側壁の隙間が生じ漏水が発生している。



狭く未舗装の農道と老朽化によって壊れている石積水路

直営施工の実施



廃アスファルトで農道舗装。



70才以上の石積経験がある人を中心に水路を改修。今後は、こうした技術を若い世代に伝承することとしている。



地域協議会の技術研修会で紹介された、ガラス繊維モルタルでの補修を実施。漏水がなくなる。

活動の効果

- ・ 直営施工により、地域の構成員がもつ技能を活用し、水路・農道など施設の長寿命化を図ることができた。



完成した練り石積